

YATSUGATAKE通信



校長 藤巻 昭彦

学校教育目標 ～八ヶ岳高原のこの地を愛し、人間性豊かに生き抜く生徒～

3 送会直前！

3月5日（金）に3年生を送る会を行います。右の表は3年生の合唱練習予定表です。この一年間、合唱活動は控えざるを得ませんでした。今回は感染症対策をした上で3年生に限り行うこととしました。3年生は一年間、学校の顔として小淵沢中学校を引っ張ってきてくれました。不安や苦しいことも沢山あったと思います。また、小淵沢中学校では、歴代、合唱活動に取り組んできており、特色の一つであったと聞いています。いろいろな思いを乗せて歌ってくれると思います。後輩の皆さん、しっかりと受け止めてください。そして、次年度以降に引き継いでいってほしいと思います。（合唱は卒業式でも行う予定です。）

図書館掲示より

先日亡くなられた安野光雅さんの特集が図書室前の廊下に掲示されていました。元中学教師で絵本作家としても知られた方でした。安野さんの残した「いろは歌」を紹介します。通称「津和野いろは」などと呼ばれています。

夢に津和野を思ほえば (ゆめにつわのをおもほえば)
見よ城跡へうすけむり (みよしろあとへうすけむり)
泣く子寝入るや驚舞ふ日 (なくこねいるやさぎまふひ)
遠雷それて風立ちぬ (えんらいそれてかぜたちぬ)

48文字を余すことなく使い、在りし日の津和野の夏の風景を愛情となつかしさをこめて詠んでいます。日本語にはこんな可能性があったのかと思わされる作品です。このように豊かな感性を持っている方の描く絵本もまた絶品です。ぜひ図書館で確かめてください。

スケートについて (エッセイ再録)

2月末で今年度の活動が終了しました。幾つもの大会に出場し、好成績を残すことができました。過去の卒業文集の中に素晴らしいエッセイを見つけました。卒業文集という形で発行されたので、多くの人が目にする機会はないかと思えます。埋もれるには惜しい文章です。ここに再録します。(2008年度 卒業文集より)

最近の新聞記事より②

新聞に取り上げられた本校生徒の様子や気になる記事をシリーズで紹介していきたいと思えます。

2回目は、2年生の澤井千洋君です。記事によりますと、シクロクロス全日本選手権大会U17部門で準優勝したとのこと。澤井君は日本自転車競技連盟の強化選手にも指定されています。今後の活躍を期待したいと思います。(八ヶ岳ジャーナル12月16日)

2020年12月16日(4)

シクロクロス全日本選手権(U17)大会

澤井さんが準優勝



芝居北町で練習する澤井さん
写真提供：一橋大学自転車部

シクロクロス全日本選手権(U17)大会で、北杜市立小淵沢中学校2年生の澤井千洋君が準優勝した。澤井君は、大会で好成績を挙げ、表彰台に上った。澤井君は、大会で好成績を挙げ、表彰台に上った。澤井君は、大会で好成績を挙げ、表彰台に上った。